

平成27年度に向けた警察本部の施策の基本方針

平成26年12月定例会（付託）
総務委員会資料
公安委員会

「安全安心を誇れる徳島県の実現」

I 徳島県の治安情勢

「**刑法犯認知件数**」10年連続減少

「**人身交通事故件数**」9年連続減少

特に！

刑法犯認知件数

減少率
H26/11 現在
【**全国1位**】

交通事故死者数

減少率
H26/11 現在
【**全国1位**】

治安情勢等
の変化
に応じた
組織体制の
見直し



II 警察活動基盤の強化

1 地域強靱化に向けた取組

更なる組織体制の見直し

- ◆ 組織体制の在り方の検討
徳島県警察の**未来創造プラン(仮称)**の策定
～若手職員による討論～
- ◆ 「**国土強靱化地域計画**」を踏まえた体制の構築

新たな視点に立った施設整備

- ◆ 「**公共施設等総合管理計画**」の推進
- ◆ **民間資金等の活用**等、新たな視点に立った施設整備

2 女性の視点を活かした組織の構築

- ◆ 警察官採用試験基準の見直し ～本年度から実施～
- ◆ 能力・実績に応じた積極的登用 ～本年度から各署に複数の女性警察官を配置～

更なる
取組

- ◎ 女性警察官による宿直等、**夜間態勢の充実**
- ◎ 女性が働きやすい**職場環境**の整備



治安の維持・向上のための取組

III 三つの「重点施策」

1 生活安全の確保

◆ 県民を犯罪から守るための取組

- ◎ DV・**ストーカー**事案、いじめ事案、少年の福祉を害する犯罪、**特殊詐欺**への対応強化



◆ 地域住民の安全・安心確保のための取組

- ◎ 警察安全相談の充実、**関係団体**等との連携
徘徊高齢者等行方不明事案に対する対応の強化

◆ 犯罪抑止に向けた環境整備

- ◎ **防犯カメラ**の設置促進
- ◎ 道路・公園・駐車場の防犯性の向上



◆ 新たな犯罪・重要犯罪捜査に向けた取組

- ◎ **危険ドラッグ**対策の推進
- ◎ サイバー空間の安全の確保
- ◎ 科学技術の有効活用 ～機器整備・人材育成～

2 交通安全対策の推進

◆ 交通事故抑止対策の推進

- ◎ 飲酒運転等、悪質運転者に対する**取締り**の強化
- ◎ **体系的な教育**による交通安全思想の普及
- ◎ 安全で安心な**交通環境の整備**
～多重事故、重大事故に対応するための
交通事故統計・事故事件捜査の高度化～



◆ 更なる交通環境の整備

- ◎ 道路管理者との情報共有
～とくしまマラソン、雑踏警備等への活用、更なる災害対応の強化～

◆ 高齢社会安全安心総合対策 ～県警察による新たな取組～

- ◎ 高齢者見守り活動の強化「**高齢者見守りセンター(知事部局)**」との連携
- ◎ 高齢者の安全・安心確保、**情報発信**活動の推進



3 災害対策の強化

◆ 災害に強い施設の整備

- ◎ 警察署の**耐震化**
- ◎ 警察本部、警察署庁舎の機能強化



◆ 対処能力の強化

- ◎ 大規模災害時緊急支援員（**188人**）
災害情報協力員（**156人**）の効果的運用
- ◎ 関係機関等との連携による、**南海トラフ巨大地震**
などの大規模災害を想定した訓練の実施

